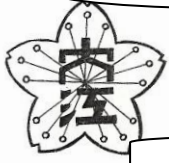


昨日白川中学校に用事で行きました。そして校長先生に頼んで普段の中学校の授業の様子を参観させてもらいました。ノーチャイム、落ち着いた学習態度、先生方の熱心な指導・・・素晴らしい光景でした。さすが名門白川中だと思いました。小中連携でしっかり子どもたちを育てていきたいです。



大江の風



9月13日
No.45

3連休ですね。私の大好きな藤崎宮秋の例大祭があります♥誰か出る人いるかな？

不審者対応避難訓練を昼休みにしました

これがさすまた

多くの学校では、授業中に避難訓練をしています。しかし、そんなに都合よく事件は起きてはくれません。今回は、昼休み。ゆめタウン側から土足で入ってきた男に、第1発見者の職員が声をかけるところから始めました。教頭先生が緊急放送・・・キーワードで不審者のいる場所を特定し、そこから遠い方へ逃げます。子どもたちはしっかり聞いていました。運動場で遊んでいた人たちは大えのき周辺へ、1階にいた人たちはひまわり学級へ、校舎内にいた人たちは近くの教室へ逃げ込みました。全教室まわってみましたが、ちゃんと工藤先生につけてもらったカギをかけ、ひっそりと身を潜めていました。素晴らしい！！そして、職員の動きや子どもたちの動きを中央警察署の山口スクールサポーターさんに見ていただき、ご指導を受けました。山口さんから子どもたちに、次のようなお話がありました。



山口さんは先生たちの動きを厳しくチェック。さすまた登場。不審者を外に追い出します。



今年も岡村先生に不審者役を頼みました。挙動不審・・・名演技で本当に恐かったです。ちなみにこの包丁は紙でできていますので、どうぞご安心を。



あまりにも暑いので熱中症を心配して体育館集合は取りやめました。子どもたちは涼しい教室で静かに山口さんの指導を聞きました。

①訓練中、大声を出したり不審者を好奇心から見に来た人がいた。たとえ訓練でもだめ。逃げることを考えること。②熊本県の昨年度不審者被害は通報があった数で1300件。そのうちの600件が小中学生。小学生は特に多い。③被害者は女の子が多いと思っているだろうが、6割は男の子。④被害が多い時間帯は下校時と夜の塾帰り。⑤「いかのおすし」の「お」は、大声を出す。しかし被害にあったほとんどの子が（大人も）恐怖で声が出せなくなる。だから大声のかかわりに防犯ブザーが必要だ。⑥自宅で子ども一人にいる時は、宅配便が来ようが絶対に玄関を開けない。⑦マンションに入る暗証番号は絶対他人に教えない。⑧エレベーターに乗るときは周りをよく見て変な人がいないか確認して乗る。⑨不審者はおじさんとは限らない。おばさん、お兄ちゃん、お姉ちゃんもいる。・・・などなど。大変分かりやすくお話しくださいました。さて、大江の子どもたちは全員防犯ブザーを持っているのでしょうか？高学年はあやしいのではないですか？山口さんは、学校へ行くときも公園に遊びに行くときも塾へ行くときも、防犯ブザーを持つことを強く勧められました。なぜなら、防犯ブザーで助かった子どもや大人がたくさんいるからです。是非この機会に、防犯ブザーをすぐ使えるように（鞆の奥に入れていてもダメ。ひもがすぐ引けるように）お家で準備してください。子どもの命を守るためです。よろしくお祈りします。

ちょっと緊張したね

1年生が「わくわく1年生」(J:COM)という番組の撮影がありました。自分の名前(任意)、将来の夢、そのわけまで一人ずつ答えていました。きっと何回か練習したのでしょう。みんな上手でしたよ。放送は、1・2組が10月1日～15日、3・4組が16日～31日の予定です。時間は月～金10:00/16:00/19:15、土日10:00/16:00/21:15です。



とても上手にできましたね。さすが大江の1年生。一人一人の将来の夢・・・ステキでしたよ。放送が楽しみです。